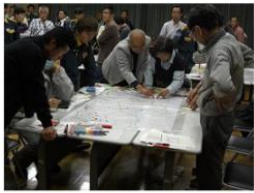


## 1人ひとりが避難の手順を決めるプロジェクト 事例集

【市町村名、地区名】土岐市 ①泉町、②駄知町、③肥田町、④土岐津町、⑤妻木町	
【名称】 町内別災害図上訓練	
【日時】令和元年 ①6月16日(日) 9:00~12:00(3時間) 14:00~17:00(3時間) ②6月23日(日) 9:00~12:00(3時間) ③6月30日(日) 9:00~12:00(3時間) ④7月7日(日) 9:00~12:00(3時間) ⑤9月22日(日) 9:00~12:00(3時間) (各地区1回 ※①のみ2回に分けて実施)	
【場所】 ①北防災センター ②駄知公民館 ③肥田公民館 ④土岐津公民館 ⑤妻木公民館	
【対象者】各自治会の住民	【人数】①101名、②94名 ③63名、④98名 ⑤70名
<p>【取組みのきっかけ】</p> <p>土岐市では、毎年区長会の際に災害図上訓練の開催説明を行い、希望する自治会にて訓練を実施している。近年全国で大きな災害が発生しており、自治会の中でも災害に対する備えや災害発生時の避難方法について不安に感じている方が多い。そのため、今年度は、例年実施している災害図上訓練(DIG)に、「避難にかかる時間」や「持出荷物の重さ」などの要素を取り入れ、より実践的な訓練を実施することで、実災害への備えを行う。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>災害図上訓練(DIG)で 防災マップを 作成しましょう</b></p>  </div>	
<p>【実施までの運び】</p> <p>○主催者 土岐市(共催:市内在住防災士)</p> <p>○活用した機会 例年実施している災害図上訓練の機会を活用し、訓練の中に取組みの一部を取り入れた。</p> <p>○周知・案内 区長会で各町内から参加者を募った。</p> <p>○事前準備 会場準備:説明用パワーポイント、各町内の白地図(A0版、各テーブル1枚)、マジック、カラーシール、付箋、ウェットティッシュ、透明ビニールシート(白地図書き込み用)</p>	



### 【取組みの状況】

○災害が発生時にとるべき行動や避難の方法を考えるため、詳細な条件を付して参加者同士で話し合いを行う。



○災害の状況や、考えるべき項目の例

#### DIGその3-2

PM5:30

- ・土砂災害警戒情報発表
- ・時間雨量 **50mm**
- ・あなたの住んでいる地区に警戒レベル4避難勧告が発令されました
- ・山からは泥水が出はじめました
- ・風もどんどん強くなっています
- ・あなたの地域の広域避難所は開設されました

26

#### DIGその4

#### あなたはどのタイミングでどう行動しますか？

- ・いつ避難しますか？自宅にとどまりますか？
- ・どこへ避難しますか？どの道で避難しますか？
- ・使用してはいけないルート(箇所)に黒色で×を書きましょう  
※浸水害の場合、自宅の2階以上の部屋に避難するのも有効です(垂直避難)
- ・近くに支援が必要な方はいるでしょうか。

27

### 【今後の展開】

例) 今後も上記取組みを各地区で実施し、地域ぐるみで災害から身を守る取組みを広めていく。  
※土岐津町内の上田地区においては、住民のみで当取組みを実施した。